

与薬依頼書について

1. お子様への薬は、万全を期すため『与薬依頼書』に必要事項を記載していただき、薬に添付して園の保育者（担任）に直接手渡していただきます。本来は保護者の方が登園して与えていただくのが原則ですが、緊急やむを得ない場合で保護者の方が登園できない時は、保護者と園側で話し合いのうえ、担任が保護者に代わって与えます。
2. 主治医の診察を受ける時には、お子様が現在〇〇時から〇〇時まで園に在園していることと、園では**原則として薬の使用ができない**ことをお伝えください。
3. 薬はお子様を診察した医師が処方し調剤したもの、またはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限りです。保護者の個人的な判断で持参した薬、市販薬等は、園では対応できません。
4. 座薬の使用は原則として行いません。熱性けいれん等、やむを得ず使用する場合は医師からの具体的な指示書を添付してください。（はじめて使用する座薬等については対応できません）尚、使用にあたっては、その都度保護者の方にご連絡しますのでご承知ください。
5. 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら…」「発作が起こったら…」というように症状を判断して与えなければならない場合は、園としてはその判断ができません。その都度保護者の方にご連絡することになりますのでご承知ください。保護者の方に連絡が取れない場合は、与薬できないことがあります。必ず連絡が取れるようにしておいてください。
6. 慢性の病気（気管支炎・てんかん・アトピー性皮膚炎・糖尿病などのように、経過が長引くような病気）の日常における投薬や処置については、お子様の主治医または嘱託医の指示に従うと共に、相互の連帯が必要となります。
※長期の与薬につきましては園に相談してください。
7. 家庭から持参する薬について
 - ① 医師が処方した薬は必ず『与薬依頼書』を添付してください。
また、処方された薬の説明書（お薬カード等のコピー）も添付してください。
 - ② 使用する薬は1回ずつに分けてご用意いただき、**園の保育者（担任）に直接手渡**してください。
 - ③ 薬の袋や容器にはお子様のお名前及び日付、食前・食後・食間の別、を記載してください。

与薬依頼書

【ひとつの処方箋につき1枚提出してください】

クラス		園児名	
記入日	平成 年 月 日	病名	
処方医療機関名	TEL ()		
	※処方された薬の説明書のコピーを提出してください。		
受診日	平成 年 月 日	処方日	平成 年 月 日
与薬の期間	平成 年 月 日 () から 平成 年 月 日 () まで		
与薬する時間	食前 ・ 食後 ・ 食間 ・ その他 ()		
与薬の方法	【例】水にとかして飲む。薬を先に口の中に入れ、水で飲む。		
この与薬依頼書によって与薬した結果についての責任は、園側がないことを承認します。			
保護者氏名 _____ (印)			
確認年月	/	/	/
与薬 (園側)	(印)	(印)	(印)
確認 (保護者側)	(印)	(印)	(印)
留意点	1. 与薬はなるべく家庭で行い、やむを得ない場合のみ受け付けます。 ※医師の診断で処方された薬のみに限らせていただきます。 2. 書類不備の場合は、与薬ができない場合がありますのでご承知ください。 3. 薬の袋または容器には必ず名前・日付・与薬のタイミング (食後等) をはっきり書いてください。 4. 与薬の回数 (量) は必ず <u>1回分</u> をお願いします。水薬は1回分の容器にしてご持参ください。 5. 与薬がある場合は、与薬依頼書・薬・処方された薬の説明書を保育者に直接手渡してください。 6. この用紙は与薬の期間 (最高7回分) 使用します。 7. 使用後は園側で回収し、保管しますので必ず園へ戻してください。		